

マニックサンデーの09

全10口 ●1口300万円 (総額3,000万円)

生産 社台ファーム 繋養 社台ファーム



242



242

シンボリクリスエス × マニックサンデー [牡]

*シンボリクリスエス
Symboli Kris S
黒鹿 1999

クリス エス
Kris S.
黒鹿 1977

ティー ケイ
Tee Kay
黒鹿 1991

*サンデーサイレンス
Sunday Silence
青鹿 1986

牡・鹿毛
2009年
6月6日

マニックサンデー
栗 1997

*バブルプロスペクター
Bubble Prospector
栗 1984

*パバルカンパニー

Roberto	<i>Hail to Reason</i>
Sharp Queen	Bramalea
Gold Meridian	Princequillo
Tri Argo	Bridgework
Halo	Seattle Slew
Wishing Well	Queen Louie
Miswaki	Tri Jet
*パバルカンパニー	Hail Proudly
	<i>Hail to Reason</i>
	Cosmah
	Understanding
	Mountain Flower
	Mr. Prospector
	Hopespringseternal
	Lyphard
	Produce(1)

母系

FAMILY

母の父 *サンデーサイレンス Sunday Silence は米国産、米年度代表馬、米9勝、ケンタッキー ダービー-G1。本邦チャンピオンサイアー。本邦BMSチャンピオン。【BMS:主な産駒】アドマイヤムーン(ジャパンC-G1)、スクリーンヒーロー(ジャパンC-G1)、ヴァーミリアン(ジャパンCダート-G1)、レジーネッタ(桜花賞-JPN1)、ローズキングダム(朝日杯フューチュリティS-JPN1)

母 マニックサンデーは2~4歳時、12戦2勝、4歳牝馬特別(東)-JPN2。産駒

ブレンティフェスタ(牝 青 *シンボリクリスエス)3勝、羊ヶ丘特別、 ワールドコンパス(牡 鹿 *シンボリクリスエス)3勝、月岡温泉特別、 ガーベラ賞、

祖母 *バブルプロスペクターBubble Prospectorは米国産、英1勝。産駒
ザツザプレンティ:3勝、菊花賞-JPN1、ラジオたんば杯2歳S-JPN3、ジャパンC-G1 2着、阪神大賞典-G2 2着、京都2歳S-OP 2着、ダービー-JPN1 3着、金鯱賞-JPN2 3着、宝塚記念-G1 5着。種牡馬
アイリッシュ プロスペクターIrish Prospector: 仏3勝、ラ フォルス賞-G3 2着、Prix de Suresnes-L 3着、Prix Tantieme-L 3着。種牡馬

ウインシュナイト:5勝、巴賞-OP、下鴨S、オリエンタル賞、小倉大賞典-JPN3 2着、札幌記念-JPN2 5着

*バブルドリームBubble Dream:不出走。産駒

***ラヴァンドバブルズ**Love and Bubbles: 仏3勝、クロエ賞-G3、Criterium du Languedoc-Prix Paul Guichou-L、クレオバトル賞-G3 2着、Prix des Sablonnets-L 2着

ジュン ドリームJeune Dream: 伊5勝、Premio Merano-L、Premio Giuseppe de Montel-L 2着、ミラノ大賞典-G1 4着

*バブルウイングスBubble Wings: 英4勝。産駒

ショウナンパントル:最優秀2歳牝馬、2勝、阪神ジュベナイルフィリーズ-JPN1、新潟2歳S-JPN3 2着、紫苑S-OP 2着、デイリー杯2歳S-JPN2 5着

フラポニーFlappony: 仏4勝。産駒

フリップ フロップFlip Flop: 仏米4勝、Prix Charles Laffitte Hermitage Barriere-L、イエロー リボンS-G1 2着

ポイント

POINT

中型以上の体軀をしています。現時点ではゴロンとした幼さが残っているのは、6月生まれということが影響しているのでしょう。とても良い動きをする馬で、特に後肢の踏み込みに力強さがみなぎっています。実が詰まって筋肉が盛り上がっている分、数字以上に大きく見えますし、いかにも鋭い瞬発力を秘めているような印象です。圧倒的に芝の中距離以上に適性の高い母系ですが、この血統にしては馬力優位に出ていますので、浜った芝や力の要るダートでも崩れることはないでしょう。父の牡馬産駒は成長力に特に優れていますので、もちろん息の長い活躍を見込んでいます。